

学校通信

若松中央

発行 北九州市立若松中央小学校

校長 成重 純一

<若松中央小学校 めざす子ども>

- 言葉を大切にし、言葉でよりよい人間関係を築く子ども
- 意味やねうちを考え、感じて行動する子ども
- 目標に向かって粘り強く努力する子ども

よりよい運動会を目指して

運動会では、多くの地域の方や保護者の方のご観覧をいただきまして、本当にありがとうございました。

本年度の我々教職員の目標は、演技の質を維持したまま、時間短縮を図ることでした。昨今の大気の状態や気温の高さから、健康上の配慮を最優先に考え、長時間にわたって行うのをできるだけ避けたいとの思いからです。例えば、騎馬戦の入場を駆け足入場に変え、勝ち馬の数を大将が数えて台上の教師に報告する儀式を止めました。用具の準備や整列も急ぎました。また、男女を平等に指導し、演技の機会を作る意味から、騎馬戦だけに20分を超える時間を充てるのも適切でないという判断もありました。

今後も、よりよい運動会づくりを目指して改善を図ってまいります。また、他の学校行事も同様に考えてまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



閉会式のリハーサルより

水泳の学習へ準備着々

6月3日(水)に、6年生がプールの掃除を行いました。苔だらけのプールの底と壁がぴかぴかになりました。

現在、天日干しの状態です。今後、11日のプールびらきに向けて水を注いでいくことになります。

ご家庭では、水着の大きさや名札の確認などの準備を進めていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



毎年の最上級生の仕事です

新しい教職員の紹介

6月4日(木)付けで、新しい教職員が本校に赴任しました。

※個人情報保護のため、一部内容を削除しております。

少人数指導担当です。主に、4年から6年の学級の学習の支援をします。算数の学習で、担任とペアになって、きめ細かく指導したり、水泳の学習で、指導の補助に加わったりします。一人一人に目を配り、力を伸ばせるように子どもたちに関わります。どうぞよろしくお願いいたします。